National

Hfウォールウォッシャ

取扱説明書

保管用

(一般屋内用)

FSA41551K　FSA42556K

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠警告

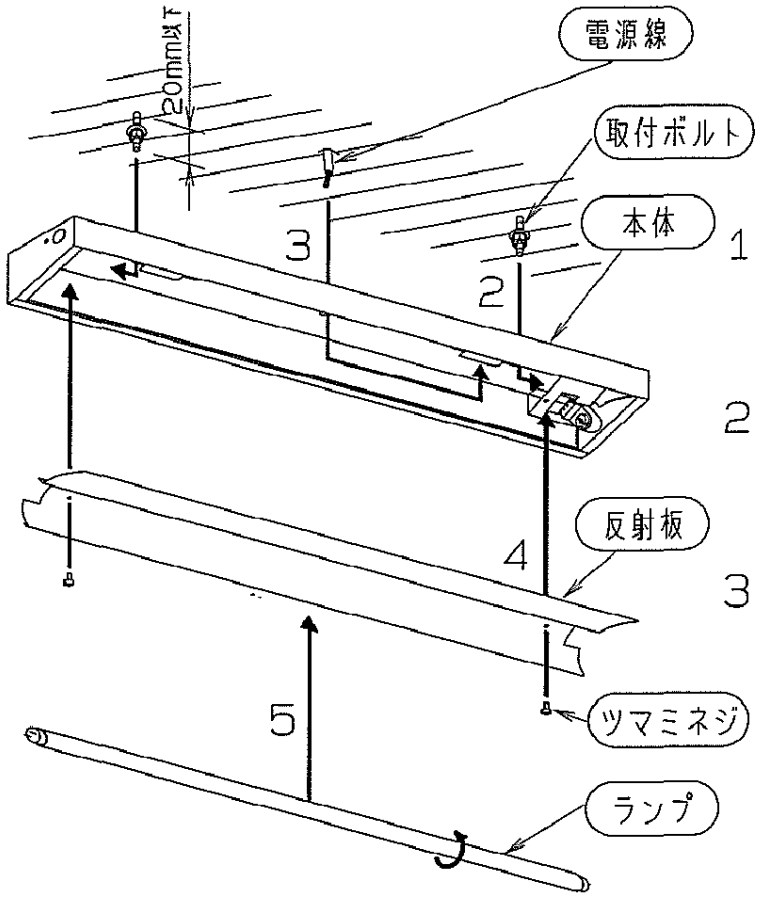
- 施工は、取付方法にしたがい確実に行なってください。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しないでください。感電・火災の原因となります。
- 天井直付専用ですので、壁面および傾斜天井には取付しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数以外の電源で使用しないでください。　感電・火災の原因となります。

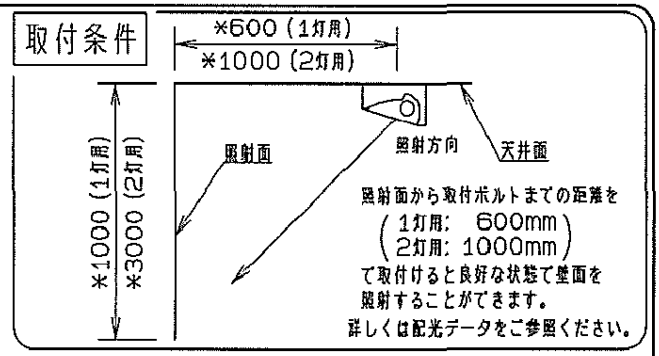
⚠注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
  落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5~35°C以外では、使用しないでください。　火災の原因となります。

各部のなまえと取付かた

FSA41551Kの例で説明しています。





1 取付前の確認

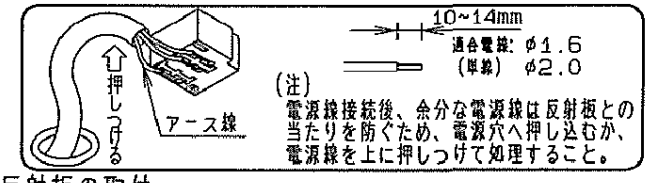
・器具質量（4.9Kg: FSA42556Kの場合）に十分に耐える様、ボルト取付部の強度を確保する。
・取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。
　不備があると器具落下の原因となります。

2 本体の取付

・電源穴にブッシングを取付ける。
・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
・本体を取付ボルトに確実に取付ける。
　不備があると器具落下の原因となります。

3 電源線・アース線の接続

・電源線、アース線を端子台に確実に差し込む。
・D種（第3種）接地工事が必要。
・端子台の容量は20Aです。
　接続・保護が不完全な場合や容量オーバーの場合、感電・火災の原因となります。



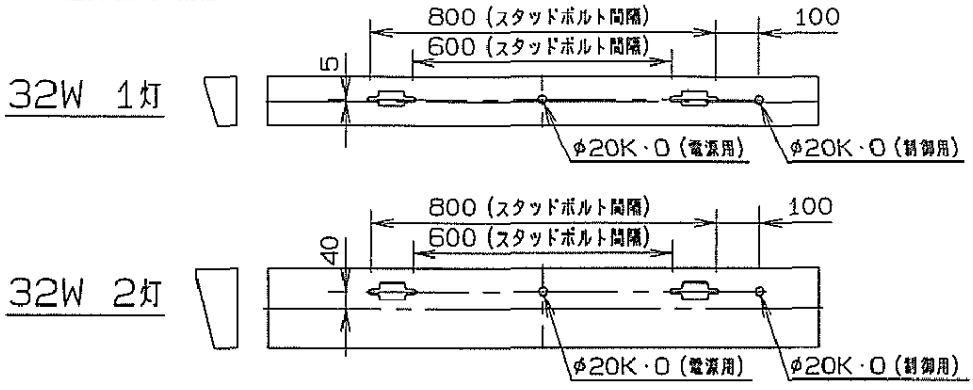
4 反射板の取付

・ツマミネジを締め付けて反射板を確実に取付ける。
注）反射板表面に汚れが付かないよう付属の手袋をご使用ください。
　取付が不完全な場合、落下の原因となります。

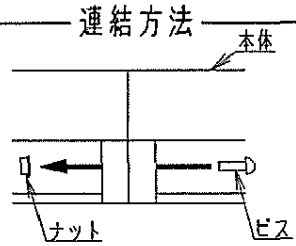
5 ランプを確実に取付ける

・ランプをソケットにセットしてから、90°回転させる。
　取付に不備があると落下・火災の原因となります。

本体背面図



連結方法



1．両エンドのK．Oを抜き取る。
2．付属のビス・ナットにて締め付ける。

取扱説明　お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

- 器具を改造しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用すると、感電・火災の原因となります。すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。

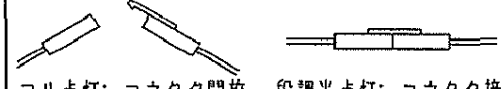
⚠注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。　感電の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10※年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
  ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
  点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

使用上のご注意

・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
事前に確認し、対策を講じてください。
・段調光をする場合（PT方式）は、コネクタで切り替えてください。（右図）

PT方式の場合



フル点灯：コネクタ開放　段調光点灯：コネクタ接続

保証について

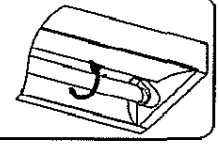
- 保証について
  この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。ランプ等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について
  保証書が必要な場合は、弊社代理店、または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れ・ランプ交換　⚠注意（必ず電源を切ってください。感電の原因となります。）

- 器具の清掃について・・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ランプ交換について・・・・反射板表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。（ナショナル蛍光ランプをご使用ください。）

交換部品	Hf蛍光ランプ	FHF32EX

ランプを90°回転させてから取り外し、交換してください。



松下電工株式会社　（〒571-8686）大阪府門真市門真1048　☎(06) 6908-1131